



元氣とタイムリーな情報を提供する

五十嵐レポート

発行:「町コン」五十嵐 勉 2020年04月06日 第964号「週刊五十嵐レポート」

困難を乗り越え、やっと手に入れた戦績

1ヶ月ぶりに中国人の通訳者からメール。(959号「ちょっと気になる出来事」参照)
「三月後半に入ってから、私たちはようやく普段通りの生活に戻りました。普通にレストランにいったり、ショッピングモールに行ったり、ほかの都市に行き来したりすることができるようになりました。

しかし、油断は大敵であり、私たちはどこに行っても常にマスクを着用しています。ほかの都市に行く前にも、自分が健康で、二週間内に発熱したことのない、という事前の申込・報告が必要となっています。各国からの航空便が週に一回だけ絞り込む、という制限措置に乗り出しました。

私たち一人一人でも、政府側でも、様々な困難を乗り越えて、やっと手に入れた今の戦績を、一生懸命守ろうとしています」。

中国は、中国古代の教え(959号参照)のとおり、啓蟄3月5日～20日迄におさまり、春分の日以降に回復した。一方日本は特に東京はオーバーシュート寸前。我々国民は舐めていた。志村けんさんの死が覚醒させる。我々東京の人間は、生きることを最優先。収束するのはまだ先。そのために知恵を使う。

テレワーク。テレビ会議方式の社長塾を開始。参加された方にもチャレンジしてもらった。思ったことは、「やってみないと課題は見つからない」。1対1であれば、テレビ会議もスムーズに行くが、5人以上になっていくと通信インフラの脆弱さが突かれる。会議を始める時の手順や進行中の支障など修正するところが見えてくる。これで良いということはないけれども、評価もあった。

私の事務所に来る必要はなくなり、自宅や自社で勉強会ができるようになり、移動時間が要らなくなった。人間関係が出来ている場合、そばで話さなくても遠隔地で全くストレスがない。あるとしたら、通信インフラとパソコン等の性能。今我々が求められているのは、遠隔地でも密接している人間関係の構築にある。日本人はコロナのおかげで離れていても、近くで仕事をしているように思われるスキルを身に付けられる。これは全世界でも同じだが。

ここは、素直に中国の戦略を見習わなくてはならない。まずは生きる。そして収束させる。胸を張って戦績と言えるよう。

ちょっと
気になる出来事

コロナウイルスの影響は、「消費」⇒「製造」⇒「金融」の順になっている。そして今は3つの密を避けること。「密閉・密集・密接」。いろいろな経営者と話をして、面白いことがわかった。

ゴルフ場は今、キャンセル待ちになるほど、賑わっている。マイカーで行き、人とは離れてプレイする。食事をしなければ、3つの密はない。そして都心にはないため、週末に街中に行くことはない。つまり安全。

福島県にある旅館の会長に聞いたところ、今まで「3.11」が一番きつかった。今回は、お客が来ている。マイカーのお客。個室の温泉のお風呂があり、個室で食事。ここでも3つの密がない。

都心では、テレワーク商品。家電量販店には、WEBカメラは全くない。入荷も未定。マスクよりひどい。

一方、

東京はオーバーシュート寸前。その前に医療崩壊がはじまる。我々一般人はまずここで死なないこと。今は、企業も人も篩(ふるい)にかけられている。



一口メモ
知識

どんなときにも楽しみをみいだす

どこかおもしろいところへ行って遊びたいと思いつきます。

プランを立てるときは楽しい。

友人を誘うのも楽しい、乗り物も楽しい。

途中で食べるのも、見るものも楽しい。寄り道も楽しい。

目的地に着いたら、また楽しい。

計画通りにいくのは、楽しい。

しかし、計画通りにいかなかったときでも、

楽しみをみつけられるようではなくてはなりません。

期待がすべてなくなっても、楽しみを見つけれられるのなら、

それがほんとうの楽しみ方です。

「ブッダの教え一日一話」(PHP研究所/アルボムッレ・スmanaサーラ)より

●「戦略社長塾東京」小岩校 毎週日曜日・水曜日 午前10時～12時

●「戦略社長塾東京」小岩校 土曜隔週(第2・第4) 午後2時～6時

●「戦略社長塾東京」銀座校、武蔵村山校、豊岡校 開講中。

㈱五十嵐コンサルティングオフィス 〒133-0051東京都江戸川区北小岩6-21-5

TEL03-3659-7703 Fax03-3659-7077 info@igarashireport.com

